

製本のススメ

Vol. 139

冬将軍到来とお天気ニュースで言っていました。東京はこれからが本番です。今年も大雪が降るのでしょうか？

今回は**ネット印刷**の話し

今や インターネットの時代 アマゾンや楽天など 欲しいものは全て揃うというネット通販が主流になってきました。印刷業界も例外なくネット通販が伸びてきて 早くて安価 色合いも綺麗な出来栄です。価格に関してのみ言うならば 太刀打ちできないというもうなずけます。弊社にもネット通販から 時折 印刷物が届きます。そこで今回は 是非とも考慮して(知っていて)ほしい点を いくつか挙げてみました 参考にしていただけるとトラブルも少なくなってくるので 一読ください。

① A3(菊四)用紙サイズで印刷された刷り本は 全て逆目です。

紙目については このススめで何度も書かせていただきましたが **良い出来栄になる理由が何一つありません** 背割れ 色抜け 波打ちなどが起こり 若干難のある仕上がりになりますので **品質重視であればお勧めできません。**

② 多面印刷であっても ページ順に印刷されているわけではありません。

ページ数が多い場合などは どの台に何ページが印刷されているのか不明な場合が多く **製本作業に入る前に半日以上も費やさねばならない**こともあります。また8頁や16頁に面付けされる事が少なく**加工に想定以上の時間が係ります。**

③ 印刷する以上の手間をかけてくれません。

刷り本だけが 入荷され一部抜き等のページ管理はしてくれないようです。また **印刷後の積み替えも無い**ようですから、損紙(印刷ヤレ)も、一緒に梱包されてくる場合が多々ありますので**製品に損紙が混入しやすい環境**です。

この通販印刷では 安価という利点と同等以上に不具合というリスクを持っています。上記の点をご理解頂き 発注する製品の見極めと加工期間をご相談ください。特に紙目は修正できませんので 記念誌や高級写真集 見返しの付く製本には好ましくありません。



Tea break

コンビニの中華まんじゅうが恋しくなる季節ですね。そう言えば 中華まんの下には薄い紙が付いています。この紙上製本にも使われることがあるグラシンという紙で 素材が密で通気性が低く耐油性に優れています。古本屋さんなどに行くとカバーとして使われていますね。また粉薬の包み紙としても使われています。薄いけれど優れものなのです。

弊社 HP は www.isekiseihon.com

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本